

クリアライトロン®

不燃間仕切りシリーズのクリアライトロン® V-2000が
リニューアルして新登場しました

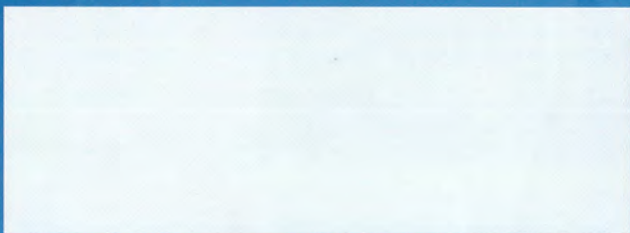
規格 204cm巾×30m(乱)巻

材質 基布 グラスファイバー100%
樹脂 ポリエステル(PVC)

用途 屋内外仕様
・間仕切り ・膜天井
・小規模テント



V-2000-2C



半透明 【透光率31%】 ※変更前35%

V-2000-2 遮光

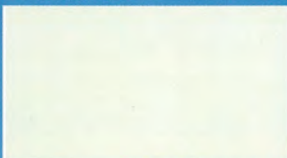
不燃認定番号申請中!



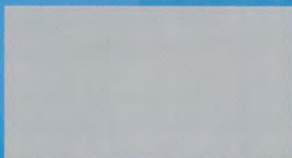
遮光ホワイト 【遮光率99.9%】

V-2000-2

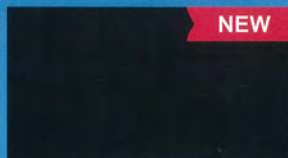
アイボリー・グレーに加えブラック・シルバーを追加!



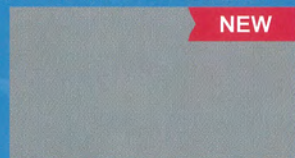
アイボリー 【透光率5.6%】



グレー 【透光率0.4%】



ブラック 【透光率0.0%】



シルバー 【透光率0.0%】
※ライスター縫製には適しません。

■リニューアル前 ▶ リニューアル後

リニューアル前/品番	V-2000-1			V-2000-1 遮光
リニューアル後/品番	V-2000-2 C	V-2000-2		V-2000-2 遮光
色相	半透明	アイボリー グレー	ブラック シルバー NEW	遮光ホワイト
不燃認定番号 (リニューアル前後)	NM-3829→NM-5737	NM-3829→ NM-5748		NM-3829→ 申請中
防火認定番号 (リニューアル前後)	F-28100→FR-05265	F-28100→ FR-06155		F-28100→ FR-06166
透光率 (リニューアル前後)	35%→ 31%	変更なし ※ブラック・シルバー：0.0%		変更なし
販売開始時期	2024年7月	2024年7月	2024年9月	2024年9月

※遮光ホワイトは完全遮光ではありません。 ※V-1000は従来通り販売しております。

※本チラシのサンプルの色見本は、出荷時の現物の色相と異なります。あらかじめご了承ください。

※V-2000-NFの販売再開時期につきましては、判明次第お知らせいたしますのでもうしばらくお待ちください。

■物性データ

品名	幅 (cm)	長さ (m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		防火登録番号	不燃材料認定番号
					タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
クリアライトロン® V-2000-2C	204	30乱	0.40	570	2300	1900	4.6	3.8	90	75	FR-05265	NM-5737
クリアライトロン® V-2000-2遮光	204	30乱	0.40	580	2300	1900	4.6	3.8	80	75	FR-06166	申請中
クリアライトロン® V-2000-2	204	30乱	0.40	570	2300	1900	4.6	3.8	90	75	FR-06155	NM-5748
試験方法	JIS L 1096				JIS L 1096(カットストリップ法)				JIS L 1096			

※上記物性データはJIS(公財)日本防炎協会が定める測定法および当社法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

※別注色は2000m以上より承ります。

●帯電防止・・・表面抵抗値 $10^{11}\Omega$ レベルの帯電防止を施しております。(試験方法：JIS K 6911)

●抗菌データ

	黄色ぶどう球菌	大腸菌
対照	4.9×10^4	7.1×10^5
初発菌数	1.7×10^4	9.5×10^3
V-2000-2C/V-2000-2/V-2000-2遮光	<10	<10

試験方法：JIS Z 2801.5.2

■施工例



シックハウス対策品について

●文部科学省の学校環境衛生の基準に対応しています。

※学校環境衛生の基準で指定されているホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレンは基準値をクリアしています。

※V-2000-2 シルバーはシックハウス対策品ではありません。

国土交通大臣認定について

●不燃材料認定番号・・・建築基準法第68条の26 第一項(同法第88条第一項において準用する場合を含む)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施工例108条の2 第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであり、国土交通大臣の認定を受けたものに付される登録番号。

注意事項

- 1.本カタログに記載している製品は日本国内向けです。
- 2.使用前に必ずサイドラベルの品名・品番・色相・ロットNo・規格をご確認ください。
- 3.保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
- 4.長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無をご確認ください。
- 5.極低温・極高温向けには設計されておりませんので、そのような用途に使用の場合は必ず弊社までご相談ください。
- 6.熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
- 7.高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますので、ウエルダー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- 8.サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いがある場合があります。予めご了承ください。
- 9.透光率がありますので、同一縫製品には、同一ロットNoの使用をお勧めします。
- 10.透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。表示の0.0%は0.04%以下の数値を示すものであり、完全遮光を意味するものではありません。
- 11.紫外線とは300nm~380nmの放射をさし、JIS A 5759に基づいてUVカット率を算出しています。
UVカット率95%以上を対象にマークを掲載しております。
- 12.廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
(1)廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
- 13.質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、取扱店または弊社までご連絡ください。
- 14.本カタログの記載内容は改善のため事前の告知なしに変更することがあります。
- 15.RoHS2指令適合については2020年1月製造分より対応しております。
- 16.ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。縫製時及び取り付けの際は、折り曲げ等に十分にご注意ください。
また、半透明タイプは他の色相と比べて折り曲げ跡が目立ちます。
- 17.V-2000-2C(半透明)は、他の色相と比較して耐候性が劣りますので、屋根面での使用はお控えください。
- 18.縫い込みロープ、ハトメ部分の縫製時には必ず補強布を内側に当ててご使用ください。
- 19.洗浄方法は製品により異なりますので、以下をご確認ください。
(V-2000-2C、V-2000-2遮光(半透明/遮光ホワイト)の場合) 中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等でふき取り、乾燥してから使用してください。
- 20.建築基準法第37条第二号に関する認定番号(建築材料の品質)を取得していません。テント倉庫、膜構造建築物の屋根、外壁には使用できません。



平岡織染株式会社 HIRAOKA & CO., LTD.

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7

TEL.03-3876-2111

FAX.03-3875-5627

大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14

TEL.06-6209-7000

FAX.06-6209-7011



2024年7月印刷 4000部